

2023 年度春学期卒業式式辞

中京大学で学び、ご卒業を迎えられた皆さんに、心よりお祝いを申し上げます。本日はまことにおめでとうございます。

学校法人梅村学園は本年、創立 100 周年を迎え、5 月 20 日に記念式典を開催することができました。学園にとって記念すべきこの節目の年に、こうして皆さんを送り出せることを、大変嬉しく思います。

今からちょうど 100 年前の 1923 年（大正 12 年）、中京大学附属中京高等学校の前身である中京商業学校が開校し、学園の歴史がスタートしました。本学は、その 31 年後にあたる 1954 年（昭和 29 年）に中京短期大学として開学し、2 年後に四年制大学となりました。開学以来、校訓「真剣味」、建学の精神「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」を教育理念に掲げ、幾多の人材を輩出してまいりました。学部卒業生と大学院修了生は今年 3 月末で累計 14 万 5000 人を超えており、皆さんは本日をもって、新たにその仲間に加わったわけです。この先、さまざまな機会に本学の先輩と出会うことになるでしょうが、ぜひ同窓の絆を深めていってもらえるよう願っています。

さて、わたしたちの世界は今、大きな転換期を迎えています。中でも注目したいのは、社会全体に衝撃を与えた AI の劇的な進化です。ChatGPT に代表される生成系 AI の技術は、質問や指示に対して素早く、非常に流ちょうな回答を導き出すまでに精度が向上し、教育や研究の現場でも、企業活動においても、もはやその存在を無視できないまでに普及を遂げました。AI によって人間の仕事が奪われるのでは、といった懸念の声も耳にします。皆さんがこの先、どういう方面に進まれるにせよ、AI との付き合い方が重要なカギを握るのは間違いのないことでしょう。

ただ、AI は決して万能な存在ではありません。回答に誤りが含まれるというのはしばしば指摘される点ですが、もう一点注意すべきは、今の生成系 AI はデータの中から確率的に単語を拾い上げて文章を作成しているだけで、その意味を理解しているわけではないということです。つまり、その文章が示す内容の価値や重要度を理解し、何をなすべきかを判断していくのは、やはり人間の役割なのです。

無論、今後も技術開発が進み、AI の性能が飛躍的に向上していくのは確実とみられます。現在は苦手とされる作業をスムーズにこなせるようになれば、AI と人間とのすみ分けが大きな課題に浮上する 때가 やってくるでしょう。そうしたときに備え、皆さんには、AI に依存するのではなく、その特性をわきまえた上で、場面に応じて使いこなす力を身に付けておいてほしいと願います。使いこなすというのは、使うべきでないときには使わない、という判断も含まれます。AI と共生する新たな時代ならではのブレークスルーは、そうした節度ある姿勢

の中からこそ生まれてくるものだと考えます。

もう一つ、喫緊の課題として、気候変動を忘れるわけにはいきません。今年の夏は全国各地で猛暑が続き、観測史上最も暑い夏となりました。もはや猛暑は異常ではなく、普通の現象になりつつあるとあっていいでしょう。一方でそれと連動するように、豪雨などによる災害の激甚化が顕著になってきています。気候変動は、わたしたちの身近な生活に着実に忍び寄ってきているのです。

これは日本特有の問題ではなく世界共通のトレンドで、国連のグテーレス事務総長は7月に「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰化の時代が到来した。その責任が人間にあることは明白だ」と強い警告を発しています。いかにして温室効果ガスの排出削減を進め、カーボンニュートラルを実現していくか。社会経済システムの転換は、もはや一刻の猶予もならぬところまで来ているのです。

国際的には中国、北朝鮮、さらにロシアとの関係を見据えた安全保障環境が厳しさを増す一方、国内では経済の停滞に加えて少子化の加速と、現在の日本を取り巻く状況は決して楽観視できるものではありません。ただ、そうした時代であるからこそ、前例や常識にとらわれない柔軟な感性、大胆な発想が求められているのです。これはまさに、本学の掲げる「自ら考え、行動することのできるしなやかな知識人」というコンセプトと合致するものだと考えます。皆さんには既に、十分なポテンシャルが備わっています。日本だけにとどまらず、ぜひ世界全体を広く視野に置き、思い切って前に進み、新たな時代を切り拓いていかれることを期待しています。

本年の学園創立100周年に続き、来年、2024年には中京大学が開学70周年を迎えます。これに合わせて来年度からスタートする新たな長期計画「NEXT10 2033」では、「挑戦する大学」としての歩みをさらに確実なものにできるよう、さらなる改革を推し進めてまいります。皆さんにとって、これまで以上に誇り得る母校とすべく、全学一丸となって取り組んでいくことをお約束したいと思います。

社会に出た後も、人生はどこまでも学びの連続です。易きに流れることなく、常に学びを続けていくなれば、たとえ苦難の時であろうとも、必ずや、皆さんの前には道が拓ける日が訪れます。「ルールを守る」「ベストを尽くす」「チームワークをつくる」「相手に敬意を持つ」。建学の精神に基づくこの四大綱を胸に刻み、自らを信じて堂々と歩いていってください。

本日はご卒業、誠におめでとうございます。

2023年9月20日

中京大学長
梅村清英